

【47】 堤内地と堤外地

堤防によって河川の洪水から守られる都市や耕地の側の土地を「堤内地」といい、堤防を境にして反対側の河川の流れている方の土地を「堤外地」といいます。

うっかりすると間違いやすいのですが、昔の中国や西欧の都市を囲んでいる城壁になぞらえて、堤防を城壁と見做すと、“城内、城外”の類推から“堤内、堤外”を間違えることは無いでしょう。

堤外地の河川の洪水の堤内地側への氾濫を“外水氾濫”といい、堤内地の降雨の河川への排水が困難又は不十分で堤内地が浸水することを“内水氾濫”という理由です。